

令和3年度 長野市消防局運営方針

～ 各種災害に立ち向かう 力強い「ながの」の消防 ～

《組織目標》

安全で安心して暮らせるまち「ながの」を実現するため、力強い消防体制を構築します

《基本方針1》 迅速・的確な消防体制を構築します

- 消防・救急活動体制の強化
- 水難救助体制の充実
- 感染症対策の体制整備
- 安定した救急体制の維持
- 通信指令体制の維持管理



津波・大規模風水害対策車（国無償貸与）

《基本方針2》 地域防災力の充実強化を目指します

- 自主防災組織の活動強化と支援
- 消防団の機構改革の推進と処遇改善
- 消防団施設及び装備の計画的な維持管理
- 住宅防火対策による被害の軽減
- WEB救急講習の活用による応急手当の普及



がんばろう長野
Go for it NAGANO!

《基本方針1》

迅速・的確な消防体制を構築します

➤ 消防・救急活動体制の強化

市東北部の緊急車の現場到着時間の短縮を図るため、令和元年東日本台風災害で大きな被害を受けた豊野地区に、(仮称)豊野分署を整備し、消防・救急活動体制を強化します。



➤ 水難救助体制の充実

津波・大規模風水害対策車及び高機能救命ボートの運用を開始するとともに、主要河川（千曲川、犀川、裾花川、浅川、鳥居川等）の流域にある全ての消防署及び消防分署の合計10ヶ所に、救命ボートを配備し、水難救助体制の充実を図ります。



➤ 感染症対策の体制整備

全ての救急車に、感染防止対策を施すとともに、救急隊員の防護装備の装着、確実な車内等の消毒措置の実施により、新型コロナウイルス感染症等の感染拡大防止対策を図ります。



➤ 安定した救急体制の維持

感染症に対する社会情勢を踏まえ、多種多様な救急現場に出動する隊員に対して、感染防止のための血中抗体検査及びワクチン接種を実施し、安定した救急体制を維持します。



➤ 通信指令体制の維持管理

年間2万4千件を超える災害通報を確実に受信し、迅速かつ的確な災害対応を行うため、災害対応の基幹設備である高機能消防指令情報システムの適正な維持管理を行うとともに、更新計画を策定します。



《基本方針2》

地域防災力の充実強化を目指します

▶ 自主防災組織の活動強化と支援

自主防災組織の中心的な役割を担う防災指導員について、令和元年東日本台風災害の教訓を踏まえた検討を行い、活動強化に繋がります。

また、各地区の実情に応じた訓練が実施できるよう支援を行います。



▶ 消防団の機構改革の推進と処遇改善

効率的かつ効果的な組織運営と機動力の向上のため、消防団の機構改革の推進、並びに各種手当及び報酬の見直しによる処遇改善に取り組めます。



▶ 消防団施設及び装備の計画的な維持管理

消防団施設の再整備及び計画的な維持修繕、並びに小型動力ポンプ付き積載車等の更新により、機能の強化・維持を図ります。



▶ 住宅防火対策による被害の軽減

住宅用火災警報器の設置義務化から15年が経過するなか、未設置世帯への設置促進と維持管理の必要性について、関係事業者及び地域と連携した啓発を行うほか、消防訓練などの各種機会を捉えて広報活動を行います。



▶ WEB救急講習の活用による応急手当の普及



パソコン、タブレットPC、スマートフォンなど、インターネットを通じて応急手当の基礎的な知識を学ぶことができる「WEB救急講習」を活用することで、受講者数を増員し、応急手当の普及を図ります。

[長野市消防局 WEB講習](#)

[検索](#)